



## カラマツの森の中の家

敷地は北から南へ緩やかに下るカラマツ林。長野県富士見町に建つご夫婦が暮らす週末住宅。

東西に長く、森と同化するように建物の高さを抑え、外壁は黒塗りの板貼りとし、自然の中に無理なく溶け込むような外観としています。

LDKを中心に、東側に玄関ホールと来客用の和室、西に浴室・パウダールーム、寝室と半地下のゲストルームが繋がります。寝室はLDKより70cm上がっています。傾斜地という敷地形状と共に、凍結深度により深くなった基礎部分を一部利用して半地下にゲストルームを設けています。ゲストルームには専用のパウダールームを設けています。

設計ではクライアントのNさんが13歳の時に書いた『私の理想の家』という作文が手掛かりになっています。

『私の家に一度もきた事が無い初めてのお客さまにも、懐かしい感じをいただてもらえるような家になりたいと思います。<みんなの家>が私の理想の家です。そんな家が出来たら、あなたも是非いらしてくださいね』

暖房は灯油熱源の温水床暖房と薪ストーブを併用しています。

## 設計工房 悠

懐かしさをも感じられる家づくり

百瀬 満・万里子  
安曇野市三郷明盛1464-5  
www.s-you.jp  
momose@tea.ocn.ne.jp

